



藤沢市家屋評価システム構築及び運用・保守業務の
調達に係る情報提供依頼（RFI）
実施要領

令和7年1月

藤沢市財務部資産税課

目次

1 概要	1
1 - 1 本 RFI の目的	1
1 - 2 現行システムの概要	1
1 - 3 現行システムの規模 (CPU、メモリ、HDD 容量 等)	1
1 - 4 現行システムの連携状況	2
2 業務内容	2
3 参加資格要件	3
4 想定スケジュール	4
5 情報提供をお願いする事項	4
5 - 1 施工体制の基本情報	4
5 - 2 参加資格要件の確認	5
5 - 3 システム・サービスの概要	5
5 - 4 スケジュール	5
5 - 5 費用	5
6 回答要領	6
7 調達先の選定について	6
8 契約について	6
9 特記事項	6
10 質疑	7
11 RFI の提出について	7
11 - 1 RFI 提出期限	7
11 - 2 RFI 提出方法	7
12 資料の提出先及び連絡先	8

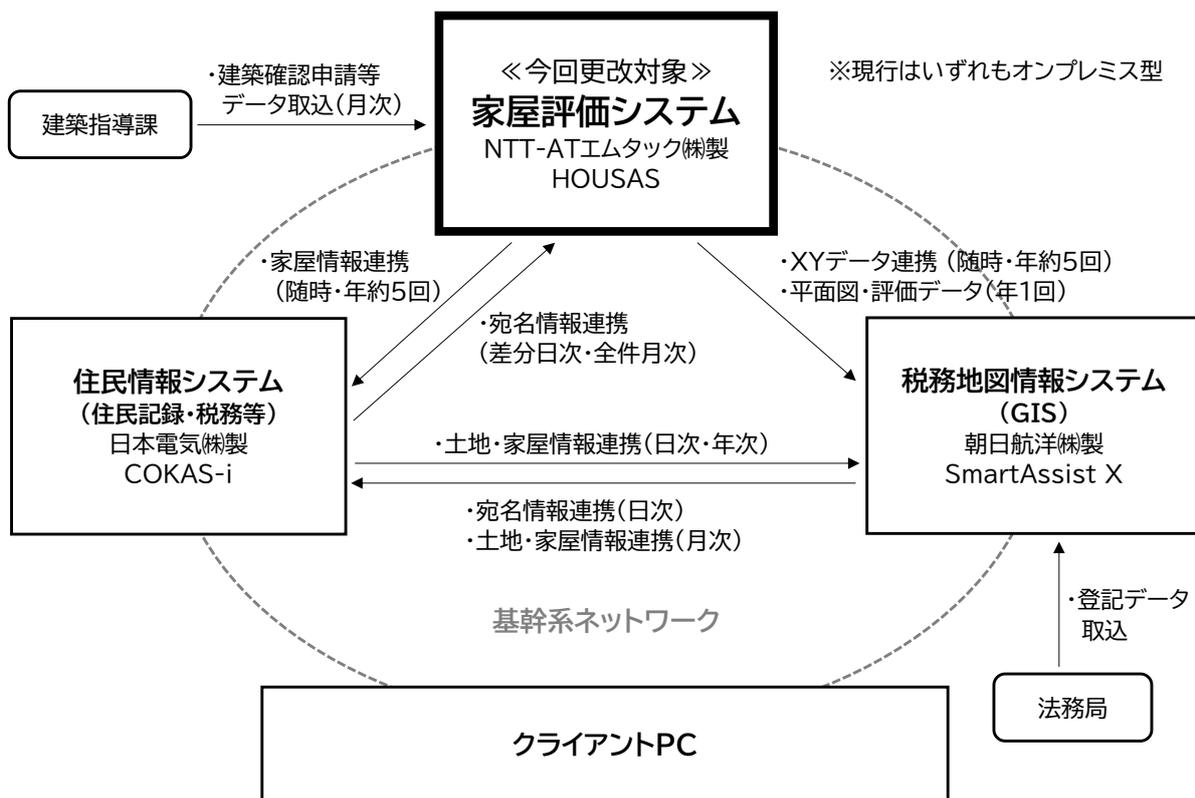
1 概要

1 - 1 本 RFI の目的

藤沢市では、現在導入中の家屋評価システムが令和7年6月末で契約満了となり更改を迎えます。令和6年5月に実施した情報提供依頼（RFI）において提供された情報を参考に要求仕様等の策定や令和7年度予算の要求を進めた結果、サーバの管理に係る職員負担の軽減やランニングコストの削減が見込める LGWAN-ASP サービスを前提とすること等調達の条件が定まってきたことから、調達先を選定することを目的に改めて RFI を実施するものです。

1 - 2 現行システムの概要

現行の家屋評価システムの概要は次の図のとおりです。



1 - 3 現行システムの規模 (CPU、メモリ、HDD 容量 等)

現行の家屋評価システムの規模は次のとおりです。

《家屋評価システムサーバ》 (現行システム契約が満了する令和7年6月末に撤去)

- ① CPU : 4 コア / 8 スレッド 3.80GHz
- ② メモリ : 8GB

③ HDD 容量：300GB×5（ドライブは 100GB と 1TB に分けて運用）

④ 利用者数：資産税課 15 名

《クライアント PC》（令和 9 年 5 月末まで継続利用）

① 品名：デスクトップ PC NEC Mate MKM31/B-9

② 台数：15 台

③ ディスプレイ：24 型フル HD 液晶ディスプレイ

④ OS：Windows 10 pro（64 ビット）

⑤ CPU：Intel Core i5

⑥ メモリ：16GB

⑦ SSD 容量：256GB

⑧ 主なソフトウェア：Microsoft Edge（ver.100）

Microsoft Word/Excel/PowerPoint/Access

Adobe Acrobat Reader DC

Trend Micro Apex One（ウイルス対策ソフト）

SKYSEA Client View（資産管理ソフト）

1 - 4 現行システムの連携状況

現行の家屋評価システムその他システムとの連携状況は次の表のとおりです。

No.	連携名	対象	取込 or 出力	連携データ項目	連携方法	データ形式	頻度
1	宛名情報連携	住民情報システム	取込	宛名データ	共有フォルダ	CSV ファイル	差分日次 全件月次
2	家屋情報連携	住民情報システム	出力	家屋データ	FTP	CSV ファイル	随時（年約 5 回）
3	XY データ連携	税務地図情報システム (GIS)	出力	家屋 XY データ	手動	XY ファイル	随時（年約 5 回）
4	平面図・評価データ PDF 連携	税務地図情報システム (GIS)	出力	家屋平面図・評価データ PDF	手動	PDF ファイル	年次
5	建築確認申請等データ取込	Excel データ（建築指導課）	取込	建築確認申請等データ	手動	Excel ファイル	月次

2 業務内容

別紙「令和 7 年度藤沢市家屋評価システム構築及び運用・保守業務委託仕様書」（以下「仕様

書」という。)のとおりです。

仕様書及び仕様書別紙のうち適合できない要件等（費用の問題で対応できないものを含む）がある場合は、「10 質疑」に記載の方法で当該要件等の見直しの可否等についてご質問ください。その際、質問に至った理由の説明及び当該適合できない要件等の代替方法があればその提案をお願いします。

3 参加資格要件

本 RFI は調達先を選定することを目的としています。そのため、RFI 提出者についても次に掲げる要件をすべて満たしていることを条件とします。

- (1) 次に示す委託料の上限額の範囲内で令和7年度分の業務※を行える見込みがあること。
なお、本調達は、令和7年度予算が藤沢市議会において議決されることを条件としています。

委託料の上限額（令和7年度予算）……5,712,300円（税込）

※令和7年度分の業務……家屋評価システムの構築業務及び本稼働後9ヶ月間の運用・保守業務（詳細は「2 業務内容」に記載の仕様書のとおり）

- (2) 令和3基準年度評価替え以降に、人口20万以上の市区（令和6年4月時点）において家屋評価システムを運用した実績があること。
- (3) 本 RFI の公表の日から契約締結日までの全期間に渡って、次の要件をすべて満たしていること。
- ア 「かながわ電子入札共同システム」による令和5・6年度競争入札参加資格者名簿に登載の業者については、藤沢市競争入札参加資格者指名停止措置要綱に基づく指名停止を受けていないこと。同名簿に登載のない業者についても、指名停止と同等の事項が発生していないこと。
- イ 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当しないこと。
- ウ 役員等（個人である場合にはその者その他経営に実質的に関与している者を、法人である場合にはその法人の役員、その支店又は営業所（常時契約を締結する事務所をいう。）を代表する者その他経営に実質的に関与している者をいう。以下同じ）が、暴力団関係者でないこと。また、役員等が暴力団又は暴力団関係者と社会的に非難されるべき関係を有していないこと。
- (4) 法人税、法人事業税、法人県民税、法人市民税、固定資産税、消費税及び地方消費税に滞納がないこと。
- (5) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続き開始の申し立てがなされている事業者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続き開始

の申し立てがなされている事業者でないこと等、経営状態が著しく不健全である事業者でないこと。ただし、会社更生法にあつては、更生手続開始の決定、民事再生法にあつては、再生手続開始の決定を受けている事業者を除く。

(6) 情報セキュリティマネジメントシステム (ISO/IEC 27001) の認証を受けていること。

4 想定スケジュール

本 RFI 及びその後の想定スケジュールは次のとおりです。

項目	日程
本 RFI 開始	令和 7 年 1 月 1 7 日
質疑締切	令和 7 年 1 月 2 8 日
質疑に対する回答の公表	令和 7 年 2 月 4 日
本 RFI 締切	令和 7 年 2 月 1 4 日
調達先決定	令和 7 年 2 月 2 8 日 (予定)
契約開始	令和 7 年 4 月 1 日 (予定)
システム構築期間	契約締結日～ 令和 7 年 6 月 3 0 日
自治体システム標準化に伴いガバメントクラウド上に構築された標準準拠版住民情報システムとのデータ連携テスト等の期間 (システム構築に含まれる想定)	令和 7 年 7 月 1 日～ 令和 7 年 1 2 月 3 1 日 (予定) ※テスト日程は住民情報システム運用事業者との調整で決定
システム運用・保守期間※	令和 7 年 7 月 1 日～ 令和 8 年 3 月 3 1 日

※システム運用・保守については、契約期間の受託者による実績が良好である場合、最長で令和 1 2 年 6 月 3 0 日までの期間については、年度ごとの更新による随意契約を行うことができるものとします。なお、更新する場合は、同一業務内容に係る契約金額は原則として不変とします。

5 情報提供をお願いする事項

5 - 1 施工体制の基本情報

本業務を受託した場合における貴社及び協力会社の体制等について、様式 1 「施工体制の基本情報」に情報をご記入ください。

5 - 2 参加資格要件の確認

貴社が「3 参加資格要件」を満たしているかの確認のため、様式2「参加資格要件の確認」に情報をご記入ください。

なお、調達先に選定された事業者には、改めて正式な形で要件への適合を確認させていただきます。

5 - 3 システム・サービスの概要

次の内容を含め、貴社が提供できる家屋評価システム及びサービスの概要情報をご提供ください（任意様式）。

- ① ハードウェア、ソフトウェア、ネットワーク構成
- ② データセンタの概要
- ③ 提供サービス（運用・保守等）

5 - 4 スケジュール

本業務を受託した場合における令和7年度の作業スケジュールについて、情報をご提供ください（任意様式）。

5 - 5 費用

本業務に係る次の費用についてお見積りいただき、様式3「見積書」にご記入ください。また、内訳については、別途「見積内訳表」をご提供ください（任意書式）。

- ① システム構築に係る費用（令和7年4月1日から令和7年12月31日まで）
- ② システム運用・保守に係る費用（令和7年7月1日から令和8年3月31日まで）
- ③ 5年間契約した場合の総合計費用※（令和7年4月1日から令和12年6月30日まで）
※①及び②に加え令和12年6月30日までシステム運用・保守を更新した場合の費用。
- ④ 次々期システムに移行する場合にデータ抽出等で必要となる費用※
※想定している作業内容は次のとおりです。これ以外にも作業等が必要な場合は、その費用も含めてお見積りください（次々期システムは別の事業者が提供するシステムとなる可能性も考慮してください）。

《想定作業内容》

受託者は、運用・保守契約の終了時まで、委託者の指示のもと、次々期システムへの移行に必要なすべてのデータを汎用的なファイルフォーマットで2回（テスト用、本番用）以上提供すること。データ提供の際には、あわせてデータ項目内容の詳細を記した最新のデータ定義表を提出すること。

6 回答要領

「5 情報提供をお願いする事項」に記載の各項目について、次の様式にご記入ください。

回答様式参照表

No.	項目	回答様式
1	施工体制の基本情報	様式1「施工体制の基本情報」
2	参加資格要件の確認	様式2「参加資格要件の確認」
3	システム・サービスの概要	任意様式
4	スケジュール	任意様式「作業スケジュール」
5	費用	様式3「見積書」 任意様式「見積内訳表」

任意様式での回答については、次の形式で作成ください。

- ① A4又はA3（縦・横双方可）横書き10ポイント以上のフォント
- ② 「Microsoft Word」、「Microsoft Excel」、「Microsoft PowerPoint」等で読み込み及び編集が可能な形式

7 調達先の選定について

本RFIにおいてご提出いただいた資料及び費用の情報を踏まえて庁内で検討し、本業務の調達先を選定します。調達先事業者名は後日藤沢市ホームページ上で公開します。

8 契約について

本業務の契約については次のとおりとする方針ですが、詳細は調達先に選定した事業者と協議のうえ決定するものとします。

- ① 令和7年度においてはシステム構築と運用・保守を分けて2つの契約とする。
- ② ①の場合において、支払い方法は、システム構築契約は完了払、運用・保守契約は月ごとの部分払とする。

9 特記事項

- ① ご提供いただいた情報については、市の関係者及び市が調達支援を委託する事業者のみが閲覧できることとし、貴社に断りなく、関係者以外に提供しません。

- ② ご提供いただいた情報・資料等は返却しません。
- ③ ご提供いただいた情報に関して、後日改めてご説明をお願いする場合があります。
- ④ 本件の情報提供に際して、費用が発生する場合は、貴社にてご負担ください。

10 質疑

(1) 提出期限

令和7年1月28日(火)午後5時

(2) 提出方法

「12 資料の提出先及び連絡先」に記載しているメールアドレス宛に様式4「質問書」を電子データにて送付してください。なお、送達確認のため、送付後に必ず事務担当へ電話連絡をお願いします。

(3) 質問書の回答

質問書に対する回答は、令和7年2月4日(火)までに取りまとめの上、藤沢市ホームページ上で公開します。なお、質問書提出者の事業者名等は非公開とします。また、回答に対する再質問は受け付けません。

11 RFIの提出について

11-1 RFI 提出期限

令和7年2月14日(金)午後5時

11-2 RFI 提出方法

電子データにてご提出ください。電子データについては必ず最新のウイルスパターンファイルによるウイルスチェックを行ったうえで、ZIP形式にて圧縮する際にパスワードを付与してください。なお、ファイル本体にはパスワードをかけないでください。

電子データは電子メールでお送りいただくか、郵送又は持参いただく場合は、CD-R又はDVD-Rにてご提出ください。

郵送の場合は、提出期限までに届くよう、ご配慮ください。なお、持参される場合は、事前に「12 資料の提出先及び連絡先」に連絡し、RFI 期間中の平日の午前9時から午後5時までの間をお願いします。

1 2 資料の提出先及び連絡先

〒251-8601 神奈川県藤沢市朝日町1番地の1 藤沢市役所
藤沢市財務部資産税課

事務担当：遠藤、梶原、岸本、中村

E-mail: fj-sisanzei@city.fujisawa.lg.jp (◎を@に置き換えてください)

電話：0466-50-3511 (直通)

以 上